

2 ステージ1及びステージ2 ステップ1を活用した家庭科での授業展開例(難易度★★)

■題材名 消費生活と金銭管理

- 目 標
- ・契約についての基礎知識を学ぶとともに、二者間契約と三者間契約の違いについて理解する。(知識及び技能)
 - ・多様な支払い方法のそれぞれの特徴を踏まえ、計画的な金銭管理について考える。(思考力・判断力・表現力)
 - ・1か月の収支を基に、より効率的な金銭管理をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

■題材の指導計画と評価計画(全4時間)

時間数	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
小題材名	お金の支払い方	キャッシュレス決済って？ (本時)	契約ってなに？	1か月の消費生活体験

■小題材名 キャッシュレス決済って？

■小題材のねらい キャッシュレス決済の種類と特徴を理解する。

■本時の展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点	教材・資料
導入 5分	●これまでのおさらい ●本時の内容、目標の説明	◎前回のまとめで示したポイントについて再度確認する。 ◎キャッシュレス決済とは何か、キャッシュレス決済をWebで体験することを伝える。	前回の資料、プリント、ワークシート等
	目標:キャッシュレス決済の種類、その利点と注意点を知り、正しい使い方を学ぼう。		
展開Ⅰ 10分	●Web版読本ステージ1ステップ1「買い物前に準備をしよう!」、ステップ2「買い物体験ゲーム」に取り組む。	◎キャッシュレス決済の準備ができた生徒から買い物体験ゲームに取り組む。	Web版読本ステージ1ステップ1、ステップ2
展開Ⅱ 20分	●Web版読本ステージ2ステップ1「キャッシュレス決済のメリット・デメリット」を全員で視聴する。 ●パワーポイント資料ST2-1「キャッシュレス決済のメリット・デメリット」を全員で視聴する。 ●ワークシート②1、2、3に取り組む。	◎パワーポイント資料を見せるときに、「キャッシュレス決済とは何か」、「キャッシュレス決済の前払い、即時払い、後払いのそれぞれの特徴や違い」、「キャッシュレス決済のトラブル事例と対処法」について説明を加え、理解を促す。	Web版読本ステージ2ステップ1 パワーポイント資料ST2-1 ワークシート②1、2、3
まとめ	●ワークシート②4に取り組む、現金での買い物と比較して、キャッシュレス決済の特徴を記入する。	◎生徒の理解を確認する。 ◎次回の予告。次回学習をすることを伝える。	ワークシート②4

ワークシート②「キャッシュレス決済^{さい}って？」

月 日 () 年 組 名前

1 ()に当てはまる言葉を書きましょう。

キャッシュレス決済とは、(**現金**) を (**使わない**) (**支払い**) 方法のことである。

キャッシュ + レス + 決済

【3種類のキャッシュレス決済】

○前^{ばう}払いのコード決済やICカードは、買い物の(**前**)に、現金をチャージしてから買い物をする。

※チャージする：入金すること

○デビットカードは、買い物と(**同時**)に、自分の口座から、お金を支払う。

○クレジットカードは、買い物した(**後**)で、クレジット会社にお金を支払う。

2 以下のトラブルに巻き込まれた場合の対処法を考えて、()に当てはまる言葉を書きましょう。

一度チャージした金額は、取り戻^{もど}すことが(**できない**)。

カードやスマホをなくしたことに気づいたら、すぐに(**携帯電話会社**)や(**発行会社**)に連絡し、(**警察**)に紛失届^{ふんしどけ}を出す。

利用した覚えのない請求^{せいきう}が来たら、すぐに(**クレジット会社**)に連絡する。

3 キャッシュレス決済の注意点について、()に当てはまる言葉を書きましょう。

(**利用明細**)はこまめに確認^{にん}！

(**不正利用**)は即対応^{そく}！

(**ID** や **パスワード**)はしっかり管理！

4 キャッシュレス決済は現金での買い物と比べて、どこが違^{ちが}いましたか。